第121号
ふれあいのまち
つるかぶと
鶴甲小学校の絆＝大月台・篠原台・水車新田・鶴甲・六甲台

発行所　鶴甲ふれあいのまちづくり協議会
〒657-0011（鶴甲小学校内）
神戸市灘区鶴甲2丁目10-1
TEL 078-822-8709
発行者　野田比奈　TEL 078-843-0884
編集者　広報部会　TEL 078-822-8709
印刷所　イバ紙器印刷工業所
TEL 078-231-5735
神戸市中央区琴ノ緒町1-2-229

「新しい形で」

鶴甲小学校PTA
地域連携委員一同

晴天の下パークフェスティバルが開催されました。清々しい朝の公園には早い時間から地域の皆様が集まって下さりテントの準備などが順序良く始まりました。ご厚意で集まったバザーの品物を並べるお手伝いをしていたら当日の朝にも持って来て下さる方もいて心温まるスタートとなりました。準備時間と同じぐらい早い時間から公園に来てくれている子もいてワクワクしている気持ちが伝わり、お祭りムードが高まります。

パークフェスティバルが始まると私達は、ラムネ販売のお手伝いをさせて頂きました。5月にしてはもう夏のような日差しと気温の中、氷でキンキンに冷えたラムネはよく売れました。お小遣いを握りしめて買いに来てくれる子供たちとのやり取りはとても楽しく、初めて会う子にもつい『お釣り落とさないようにね』など、声を掛けたくなりました。初対面だけど知っているような、ほっとけないような。地域の温かい雰囲気にいい感じでのまれているな。と思いました。

パークフェスティバルにはたくさんの見どころがありました。その中でもやはり知っている人がお店をしている特別感にワクワクしたのではないでしょうか。バザーをはじめハンドメイドのお店やコーヒー屋さん。コープさん・児童館コーナー…。公園内をお友達同士で吟味しながら楽しむ子供たちの姿がほほえましかったです。コロナによる自粛期間があったからこそ、こういったイベントがより貴重に感じより楽しめるのではないでしょうか。地域みんなで楽しむためにみんなで少しずつでもいいから協力しあう。長年培われた地域の力を強く感じました。

今回参加させて頂きとても楽しかったです。ありがとうございました。皆様はじめまして。いつも地域のためにご尽力いただき、ありがとうございます。

日本で唯一の"ちんどん屋"サークル
「神大モダン・ドンチキ」による賑やかし

第26回　ふれあい夏まつり

○日時:7月20日(土)　午後4時～7時　雨天順延21日(日)
○場所:鶴甲小学校　校庭

模擬店
- やきそば
- ラムネなどドリンク
- フランクフルト
- カレー
- かき氷
- ビール

ゲーム
- 宝つり
- わなげ
- ヨーヨーつり
- ストラックアウト
- キックターゲット

□特別出演
- ピースエンジェル・ウクレレクラブ
- 夢☆チャンス

□ミニ盆おどり

■注意事項
- 模擬店・ゲームの支払いは現金です。
- ペットは入場できません。

■お願い
- 模擬店、ゲームではつり銭のいらないように、小銭を用意してください。

主催:鶴甲ふれあいのまちづくり協議会

お当番さん決定

福祉センター福祉部会

前号で募集しました地域福祉センターのお当番さんが決まりました。

6月より新しいメンバーを火曜日に加えた各曜日のお当番さんを紹介します。

月曜日　土橋　イサ子
火曜日　橋口　好博(新)
水曜日　堀江　礼子
木曜日　中野澤　政達
金曜日　土橋　イサ子
土曜日　日原　好子
(平日9時～17時)

お知らせ

今月の予定・定期事業

○お盆休み
地域福祉センター閉館
8月13日(火)～17日(土)

○ゆうゆう喫茶
7月23日(火)
10時～11時30分

○3B体操
7月8日(月)
10時30分～11時30分

○お元気クラブ
7月9日(火)
10時～11時30分

場所:地域福祉センター

給食会ボランティア スタッフ募集

作業日時
毎月第1又は第2金曜日
（どちらかに参加していただきます）
9:30～14:00くらい

作業内容
簡単な調理や軽作業
（出来上がった食事を食べて帰ります）

月に一度のお料理教室の様な気持ちで
お気軽にお問い合わせ下さい

問い合せは、鶴甲地域福祉センター（822-8709）まで

編集後記

鶴甲団地は背景にそびえる六甲山系の生態系と交わる地域です。先日、地域福祉センター北側の斜面の階段を下っていると、私の前を一匹の蛇が横切っていきました。細くて長い蛇「アオダイショウ」かな？とは思ったのですが、、、

ここでは、トカゲは良く出会いますが、蛇は初めて？小学生の通学路ではありますがお互い出会ったら優しく見守って、蛇が前を横切ったら幸運が訪れるかも

（宇都宮）

第35回パークフェスティバルバザーへの物品提供にたくさんのご協力ありがとうございました。

物品提供販売収益金:
￥30,810円

この収益金は地域活動に有効活用します。

今も昔も変わらない パークフェスティバル

中村　幸恵

毎年の恒例行事、北公園でのパークフェスティバルに今年も足を運びました。鶴甲に移り住んで約二〇年。子育ても落ち着き、すっかり子ども達は大きくなりました。会場ではしゃぐ小学生ぐらいのお子さん達を見ると、我が子がお友達と一緒にお店回りを楽しんでいる姿を思い出し、なつかしい気持ちになりました。また久々に顔を合わせるお友達ともお互いの近況をアップデートすることができ、私自身にとっても充実した時間になりました。

やっぱり鶴甲っていいなぁ、とたった一つのイベントに参加するだけで再認識できるなんてなんてすてきなことでしょう。

私は来年もまたこのイベントに参加したいと思います。パークフェスティバルの企画運営はさぞかし大変なことと思います。携わった全ての皆様に心から感謝申し上げます。

（写真）二〇年前のパークの様子　広報部会提供

たのしかった パークフェスティバル

五年　八木　日茉莉

ひさしぶりにパークフェスティバルに行きました。そしたら楽しそうな物がたくさんあって、とっても買ってしまいました。そして、前回とはちがいリサイクルのしょう品などあってすごいと思いました。そして、その日はとても暑かったので、かき氷屋さんもすごい人が並んでいたのでそれもすごいと思いました。

とっても暑かったけど、いろいろあって楽しかったです。

新体制となって

鶴甲小学校ＰＴＡ会長　小島　彩葉

ＰＴＡでは今年度より、「地域連携委員」を発足し、委員の皆さんには地域イベントや学校行事のお手伝いを担っていただいています。先日開催されたパークフェスティバルにも、子育てやお仕事の合間を縫って駆けつけてくださり、何よりそれを楽しもうという気持ちで取り組んで下さる素敵な方々が集まりました。

今後ともＰＴＡは子どもたちのために、役割の垣根を超えて「できる人が、できる時に、できることを」、一丸となって取り組んで参ります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

大きな鯉のぼりを 作ろう！！に参加して

横山　陽子

小学校に入学したばかりの息子を連れての参加でした。ボランティアの方々や参加者も大勢いらっしゃって、絵の具を使って鯉のぼりの鱗に見立てたカラフルな布に、ビニールシートの上での作業になりました。

親達も久しぶりに絵筆をとり、文字を描いたり、絵を描いたり、模様にしたり。子供達も筆についた絵の具を振って、弾いたような絵になっていたり、子供ならではの発想で見ていても楽しかったです。

小学校の校庭に飾られる予定なので、息子も慣れない学校生活の中で、巨大鯉のぼりを見て嬉しく安心すると思いました。

他にも、折り紙で鯉のぼりのキットも用意してくださっており、どんな色や形にするかなど子供から大人まで自由に楽しめるデザインになっていました。

帰宅して早速玄関に飾りました。

このような会に参加させて頂き、親子ともに充実した時間を過ごさせて頂き、楽しい思い出になりました。ありがとうございました。

ぼくは、こいのぼりをつくったよ

二年　さか本　ふうが

ぼくは、こいのぼりやこうさくをつくり、のりやはさみ、えのぐ、かみをつかい、えのぐでかみにかぞくのことをかいたり、はさみでちょこっときったりしました。

さいしょは、ともだちもいないと思いました。

さいしょに、こいのぼりをつくるとおもいましたが、かぶとをつくってぼくのともだちもこいのぼりをつくるんじゃなかったっていってて、いみは、わかってなくて、あとでそのりゆうがわかりました。なにかきになるでしょ、それをいまからはなします。

さいごに、しゃしんをとるためだったんですよ、でもそれがどようびでぼくは、つるかぶとしょうがっこうこうていでならいこどのサッカーがあってさいごまでいなかったのでかぶとつくったいみがなくなりました。

らいねんもいきたいよ。

鶴甲のまちづくりの取り組みに注目ください！

鶴甲未来企画
コンサルタント　中井　豊

鶴甲に今年1月に、**鶴甲地域住民全員**（＊下記参照）**を会員とする新しい組織「鶴甲未来企画」**ができました。鶴甲の“いま”を見つめ、“未来”を展望し、地域住民が神戸市の協力や様々な団体とも協力しながら、まちづくりを考え実践していく組織です。私はこの組織のコンサルタントを担当しています中井と申します。4丁目在住です。

今回のパークフェスティバルでは、鶴甲未来企画が発足間もないことから、鶴甲未来企画をまずは知っていただくということで、パネル展示を行いました。これまで会発足のために行ってきた勉強会資料を基に、鶴甲のこれからのまちづくりにとって地域住民が知っておくべき内容を10枚のパネルにしました（「鶴甲のまちには様々な規制（土地や建物などのルール）があります」、「まちづくりの進め方」、「「第1回　“鶴甲のまちづくり”についてのアンケート」結果」）。

当日は、丸田会長の呼び込みもあり（笑）、パネル前には大変にぎわいを見せました。また、熱心にパネルをご覧になられている方も数多く見ました。また、パネルの内容を盛り込んだ冊子を当日ご希望の方にはお渡ししました。あわせて、6月18日実施の「鶴甲のまち歩きイベント」のＰＲも行いました（実施の内容は後日「ＴＳＵＭＩＫＩＮＥＷＳ　Ｎｏ．3」でお知らせします）。

なお、パネル展示の内容としては専門的なものが多く含んでいるため、なかなかこれだけではしっかりと知っていただくのは難しいことから、勉強会や講演会も今後行っていく予定です。ただ、パネル展示は、今後地域住民が多く集まる機会に行っていく予定です。これからも、鶴甲未来企画に注目していただければうれしく思います。

（＊「鶴甲未来企画」が対象としている住民は、鶴甲2丁目～5丁目、水車新田、六甲台町の一部です）

展示した10枚のパネルに集まる子供たち

市民救命士講習会開催

報告

6月15日（土）鶴甲地域福祉センターにおいて防災コミュニティ主催の「ＡＥＤを用いた心肺蘇生法」講習会が開催されました。主に「鶴甲つながりの手」支援者を対象者として29名が参加、灘消防団救急インストラクター5名の方々から、「救命入門コース（90分）」救急車が来るまでにできることについて実施体験も交えながら分かり易く講習していただきました。

一度受講したことのある方も、定期的に受講することで反復練習することができます。救命処置方法も進化していることがあるかもしれません。また機会があればご参加ください。

災害時に必要なスキルは平時においても地域の安全安心に役立つことでしょう。受講者はこの知識を周りの方々に教えてあげてください。救命処置に際しては周りの人とも協力しながら対応することが大切ですから。